

2020年度 第2回 連続基礎講座

子どもたちも保護者も教師も先の見えない日々が続いています。目に見える成果を性急に求められているようで、どんな授業をすべきかより悩んでしまいますね。

今回の講師、塩田さんが教えているのは特別支援学校高等部の生徒たち。彼らは心のうちの苦しさを言葉で吐露します。「なんで自分は障害者に生まれたんだろう」「どうせ自分なんかだめだから」「もう嫌な思いはしたくない」…そんな彼らが、塩田さんのつくる理科・社会科の授業で目を輝かせます。

学ぶことは楽しい、自分の考えを表現することは楽しい、きっと認めてくれる仲間がいる、学ぼうよと誘ってくれる先生がいる。そしてともに学び合う仲間がいる。授業を通して生徒たちが見せる姿からは、「学びたい」「自分らしくありたい」という願いを強く感じます。それは、塩田さんの授業づくりへの熱意と、人への信頼感とを写す鏡のようです。

塩田さんの実践を聞くと、知的障害の方々のご家族の心の内を考えることができます。そして学ぶ幸せを感じる実践を目指したいと思います。

教え込みや指示、禁止ではなく理解と共感を。未来を見いだせる科学的な認識を。お話を聞けば目指したい授業・学級・学校の姿が改めて見えてくる…そんなお話です。

事前申し込みをすれば、どなたでも参加できます。ZOOMで学べる基礎講座。ZOOMの準備をして、ぜひ職場の仲間にご参加ください！



日時：11月28日（土）18：00～20：00（ZOOMによる）

講演 「知的障害のある生徒に教科学習を

～理科・社会科の授業を通して子どもたちに伝えたいこと～

講師 塩田 奈津さん(京都府 与謝の海支援学校)

【参加方法】 以下をご記入の上、下記にメールを送ってください。(11月27日(金)までに)

- ① お名前
- ② 学校名・障害種別・組合員か未組合員か
- ③ 返信先アドレス(yahooメールが拒否されないようにしておいてください)

★今回は組合員でない方も参加できます。周りの方をお誘いの上、ご連絡ください。

連絡先: 井上美子 cccd008985@yahoo.co.jp

(メールアドレス・IDなどの取り扱いにはご注意ください)